

	(A) 真				(B) 美		(C) 善	(D) 総合	
	(A-1)	(A-2)	(A-3)	(A-4)	(B-1)	(B-2)	(D-1)	(D-2)	
	基礎学力	強	用	ケコスト・ルール	造形能力	歴史、文化	倫理	統合	チームワーク
学士課程									
	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	
共通教育科目	16単位以上 2単位以上 人文科学科目 2単位以上 社会科学科目 その他								
基礎教育科目	初期演習	◎					◎		◎
	語学	◎							
	数学・自然科学	◎					◎		
演習科目	表現演習・設計演習・卒業研究	◎	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	映像情報	◎							
専門教育科目	建築計画		○	◎			◎		
	建築環境工学・建築設備			◎			○	○	
	構造力学・建築一般構造・建設材料		◎				○	○	
	建築生産				◎		○	○	◎
	建築法規				○		○	○	
	測量・都市計画	◎		◎			◎	○	○
	倫理							◎	
	原論・計画・歴史・文化		○	◎				◎	○
	景観系		◎		◎			◎	○
	技術								○
実習科目	植物・緑化実習	○		○	○	○	◎		○
	フィールドワーク	○	○	○	○	○	◎		○

凡例 必修科目:   選択必修科目:   選択科目:  

- (A-1) 語学や諸学の基礎学力の修得および自らの主張を社会に提案し、合意を形成できる基礎的能力を培っている。  
 (A-2) 構造や諸災害などに対する安全性を「強」として理解し、その基礎的技術を積極的に吸収し、演習によって空間的に構成する基礎的能力を培っている。  
 (A-3) 機能性や環境負荷などに関する快適性を「用」として理解し、その基礎的技術を積極的に吸収し、演習によって最適な空間を構成する基礎的能力を培っている。  
 (A-4) コスト、スケジュールなど様々な制約条件を理解し、これらのもとで、適切な設計・施工計画を進められる基礎的能力を培っている。  
 (B-1) 基礎的造形能力を培っている。  
 (B-2) 歴史・文化・国際社会・地球環境を理解する基礎的知識を習得し、価値観を培っている。  
 (C) 社会の仕組みや現代社会の問題点を理解する能力と継続的に学習できる能力を培い、自発的活動ができる職人としての素養を理解している。  
 (D-1) 「真」「善」「美」で極めた精神世界を統合し、住環境という実在するモノの世界に具体的に実現する基礎的能力を培っている。  
 (D-2) 様々な専門家・技術者との共同の重要性を理解している。

	(A) 真				(B) 美		(C) 善	(D) 総合	
	(A-1)	(A-2)	(A-3)	(A-4)	(B-1)	(B-2)	(D-1)	(D-2)	
	基礎学力	強	用	ケコスト・ルール	造形能力	歴史、文化	倫理	統合	チームワーク
修士課程									
	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期					
インターンシップ科目	短期インターンシップ	○	○	○			○	◎	○
	建築設計実務	○	○	◎			○	◎	◎
演習科目		◎	○	○	○	○	◎	◎	○
講義科目	計画系				◎		◎	○	○
	建築系			◎					
	環境・設備系			◎					
	施工管理				◎		○		
	建築法規				○		◎		
	映像情報系	◎						○	
	原論・計画・歴史・文化				◎	○		◎	○
	景観系				◎			◎	○
	技術		◎	○				○	○
	自然環境・植物					○		◎	○
実習科目	フィールドワーク	○	○	○	○	○	◎	○	
語学科目		◎							

凡例 必修科目:   選択必修科目:   選択科目:  

- (A-1) 語学や諸学の基礎学力の修得および自らの主張を社会に提案し、合意を形成できる実践的能力を修得している。  
 (A-2) 構造や諸災害などに対する安全性を「強」として理解し、その基礎的・先端的技術を積極的に吸収し、演習や実習によって空間的に構成する実践的能力を修得している。  
 (A-3) 機能性や環境負荷などに関する快適性を「用」として理解し、その基礎的・先端的技術を積極的に吸収し、演習や実習によって最適な空間を構成する実践的能力を修得している。  
 (A-4) コスト、スケジュールなど様々な制約条件を理解し、これらのもとで、適切な設計・施工計画を進められる実践的能力を修得している。  
 (B-1) 基礎的造形能力を培っている。  
 (B-2) 歴史・文化・国際社会・地球環境を理解する実践的知識を修得し価値観を身につけている。  
 (C) 社会の仕組みや現代社会の問題点を理解する能力と継続的に学習できる能力を身につけ、自発的活動ができる職人としての自覚を形成している。  
 (D-1) 「真」「善」「美」で極めた精神世界を統合し、住環境という実在するモノの世界に具体的に実現する能力を修得している。  
 (D-2) 様々な専門家・技術者との共同の重要性を理解し、チームワークで建築をつくりこむことのできる能力を修得している。

